

# CallManager : インターコム機能の設定例

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[設定 自動応答](#)

[確認](#)

[関連情報](#)

## 概要

インターコム機能により、インターコム回線上の相手と通話できるようになります。Cisco CallManager に専用のインターコム機能はありません。ただし、Cisco CallManager では、スピーカーフォンで自動的に応答するように電話/ディレクトリ番号を設定できます。これは、インターコムのように動作します。このオプションの設定により、着信コールが届いたときに、スピーカーフォンが自動的にオフフックになります。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は基づいた on Cisco CallManager 3.x およびそれ以降です。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## [自動応答を設定して下さい](#)

自動応答 機能を設定するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. Cisco CallManager Administration ページで、**拡張**を Device > Phones の順に選択し、選択して下さい。
2. ディレクトリ番号の設定の下で、**自動応答**に行き、**スピーカーフォンとの自動応答**を選択して下さい。これはディレクトリ番号のための通話装置機能のように機能します。注: 自動応答 機能は共用 ラインでサポートされません。必要であれば、同時に Cisco IP 電話に音声ストリームおよびテキストメッセージを送信 するために機能を提供する Berbee の InformaCast と呼ばれるサードパーティ ソリューションを使用できます ( 7940 または 7960 )。

## **確認**

設定されたディレクトリ番号へのすべての着信コールに関しては、スピーカーフォンがフックを離れて自動的に行くことを確認して下さい。

## **関連情報**

- [アシスタントに関しては-電話の Cisco IPMA を使用する方法](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)